



Cover

今月の表紙は、藤田保育所で開催されたプール開きの様子です。快晴の青空の下、子どもたちは水の感触を楽しみながら、思い思いにプール遊びを満喫していました。撮影中、カメラに向かって元気いっぱいに水しぶきを上げてくれた瞬間を収めることができ、子どもたちの笑顔と夏の始まりを感じる一枚となりました。

Contents

- 02 ... 最後の中体連
- 04 ... 国見町消防団定期点検
- 06 ... 国民健康保険税率が決まりました
- 12 ... まちのわだい
- 14 ... 子育てひろば ほか

最後の中体連 ～ 仲間と駆け抜けた3年間 ～

中学3年生にとっては最後の「中体連」。嬉しかったことも、悔しかったことも仲間と励まし合いながら頑張ってきた日々。一瞬一瞬のプレーがかけがえない時間。一人ひとりが輝いた瞬間。



女子卓球部
部長 菅野 礼衣さん

団体戦では3位、個人戦ではベスト16という結果でした。個人戦では悔しさも残りましたが、最後の中体連を仲間とともに全力で戦い抜き、悔いのない大会にすることができました。



男子卓球部
部長 中村 有吾さん

団体戦ではベスト8、個人戦では2回戦敗退となり、とても悔しい結果でした。しかし、最後まで仲間と一緒に全力で戦い抜くことができ、最後の中体連は忘れられない思い出になりました。



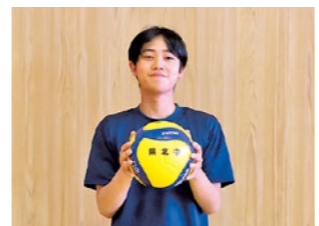
男子ソフトテニス部
部長 佐藤 弘康さん

自己ベストを目指して大会に臨みました。仲間と力を合わせて最後まで全力を尽くし、個人戦では県北大会ベスト16という結果を残すことができました。



女子バレーボール部
部長 齋藤 ひまりさん

1回戦の桃陵中学校との試合は、3セットまでもつれ込む接戦となりましたが、あと一歩及ばず負けてしまいました。それでも、みんなで声を掛け合いながら最後まで笑顔でプレーできました。



男子バレーボール部
部長 佐藤 祐夢さん

梁川中学校との合同チームで出場し、県北大会3位となりました。準決勝で敗れた悔しさを胸に、県大会では仲間と力を合わせ、悔いのない試合ができるよう全力で挑みます。



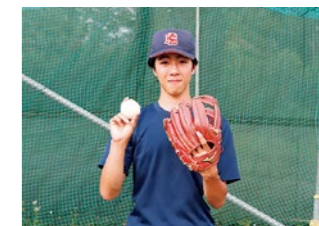
女子バスケットボール部
部長 美沢 杏さん

予選リーグで桃陵中学校、醸芳中学校と対戦しました。惜しくも敗れましたが、最後まで戦い抜くことができました。悔しさを胸に、後輩たちの活躍を願っています。



男子バスケットボール部
部長 深川 那桜さん

予選リーグ戦で桃陵中学校、醸芳中学校と対戦しました。試合は負けてしまい、とても悔しかったです。しかし、最後まであきらめずにプレーすることができました。



特設野球部
部長 制野 亘留さん

醸芳中学校との合同チームで県大会代表決定戦まで勝ち進みました。惜しくも敗れましたが、全員で力を合わせ、最後まで全力でプレーすることができました。

国見町消防団定期点検 地域防災の要を点検



優良消防団員として
代表受領した安藤隆之団員



退職団員感謝状を受領した
安藤恵子さん



退職団員感謝状を受領した
遠藤善昭さん



国見町消防団定期点検が、6月21日にグリーンアリーナ923で開催されました。当日は雨天の影響により、予定されていた藤田商店街での観閲式が中止になるなど、規模を縮小して行われました。



今年度の表彰披露及び感謝状贈呈が行われ、佐藤武団長から勤続15年以上の退職団員代表として、遠藤善昭さん、安藤恵子さんに感謝状が手渡されました。また、勤続10年以上の優良消防団員として9名が受章し、安藤隆之団員が代表受領しました。

その後、通常点検や小隊訓練、ポンプ操法などを実施し、消防団の皆さんが日頃の訓練の成果を披露しました。佐藤武団長は「より一層の予防消防を図るとともに、団員が一致団結して災害防止に務めていきます」と訓示を述べ、地域防災への誓いを新たにしました。



消防関係表彰等受章者

(敬称略)

【令和8年春の叙勲】

- ▼瑞宝単光章 佐藤博之(前団長)
- 【令和7年度消防功労者 消防庁長官表彰】
- ▼竿頭綬 国見町消防団
- ▼永年勤続功労章 佐藤武(団長)

【福島県消防表彰】

- ▼功績章 佐藤武(団長)
- ▼精勤章 齋藤哲夫(第1分団副分団長)
- ▼永年勤続章 佐藤忠(第3分団副分団長)
- 赤坂正行(第1分団第3部部長)
- 中山宗隆(第5分団第2部団員)

【日本消防協会定例表彰】

- ▼功績章 佐藤武(団長)
- ▼精勤章 齋藤幸雄(副団長)
- ▼勤続章 齋藤哲夫(第1分団副分団長)
- 齋藤信人(第3分団副分団長)
- 山田勇一(第1分団第2部部長)
- 村木長一(第2分団第1部部長)
- 渡邊輝泰(第2分団第1部副部長)

【福島県消防協会定例表彰】

- ▼功績章 齋藤哲夫(第1分団副分団長)
- ▼精勤章 佐藤幸教(第5分団副分団長)
- 鈴木将史(第4分団第2部部長)
- 佐藤徳幸(第1分団第1部部長)
- ▼退職団員感謝状 遠藤善昭(第3分団分団長)
- 井砂秀明(第4分団分団長)
- 佐藤智(第3分団第1部部長)
- 近野正(第3分団第1部班長)
- 安藤恵子(第1分団第2部班長)

【消防協会伊達支部定例表彰】

- ▼功績章 遠藤正浩(教養分団副分団長)
- 佐藤真哉(第2分団第3部部長)
- ▼精勤章 松田将男(第5分団第1部副部長)
- 菊地雅史(第3分団第3部副部長)
- 渡邊茂明(第1分団第1部班長)
- 大槻稔(第2分団第3部班長)
- 佐藤洋行(第2分団第2部班長)
- 森晃(第5分団第1部班長)

【国見町長及び国見町消防団長感謝状】

- ▼退職団員感謝状 遠藤善昭(第3分団分団長)
- 井砂秀明(第4分団分団長)
- 佐藤智(第3分団第1部部長)
- 佐野勉(第3分団第2部部長)
- 近野正(第3分団第1部班長)
- 安藤恵子(第1分団第2部班長)
- 近野勝(第3分団第1部団員)

【国見町消防団長表彰】

- ▼優良消防団員表彰 高原雅人(第1分団第3部班長)
- 阿部俊和(第5分団第3部班長)
- サントスケビン アントニー アディゲ(第2分団第2部班長)
- 安藤隆之(第1分団第2部団員)
- 高橋和志(第5分団第1部団員)
- 赤坂稔(第1分団第2部団員)
- 鈴木伸也(第4分団第2部団員)
- 高野雄太(第1分団第3部団員)
- 安孫子伸吾(第1分団第1部団員)

※受章者の階級は受章当時のものとなります。

3 国保税額計算のモデルケース

※差額は、令和8年度より新たに負担となる「子ども・子育て支援金」分の金額です。

モデル① 4人世帯

- ・世帯主（45歳） 収入 400万円
- ・妻（45歳） 収入 0万円
- ・子（17歳） 収入 0万円
- ・子（15歳） 収入 0万円



令和8年度税額 474,300円
 令和7年度税額 464,700円
 差額 +9,600円

モデル② 高齢夫婦世帯

- ・世帯主（73歳） 収入 220万円
- ・妻（71歳） 収入 120万円



令和8年度税額 114,800円
 令和7年度税額 109,600円
 差額 +5,200円

モデル③ 単身世帯

- ・世帯主（50歳） 収入 200万円
 （単身世帯）



令和8年度税額 168,500円
 令和7年度税額 164,000円
 差額 +4,500円

4 県内の保険料（税）率の統一に向けて


平成30年から国民健康保険税の都道府県単位化により福島県が財政運営主体となっています。県では、令和11年度までに県内市町村の保険料（税）率の統一を目指しており、国見町の現行の税率を上回る標準保険料（税）率が示される見込みであることから、計画的な税率の改定が必要となっています。


ポイント


- ✓ 統一に向けて段階的に税率が見直されます。
- ✓ 将来も安定した国保制度を維持するための取り組みです。


5 今後の国保税を上げないためにできること

医療の高度化などの影響により、一人あたりの医療費は年々増え続けています。医療費を減らすことが、国保税の引き上げを抑制するためにとっても重要です。医療費を抑制するためには、次のことが有効です。

 病気の早期発見・早期治療のため、健康診断を年1回受診する

 ジェネリック医薬品の利用や薬の飲み残しの確認、お薬手帳を活用

 安心して相談できる「かかりつけ医」を持つ

 緊急でないときは、夜間・休日の受診は控える

令和8年度 国民健康保険税率が決まりました

国民健康保険（国保）は、病気やケガをしたときに安心して医療が受けられるよう、加入者が国民健康保険税（国保税）を負担し合い、お互いに助け合う制度です。

令和8年度から従来の国保税（医療分、後期高齢者支援金分、介護納付金分）に、新たに「子ども・子育て支援金分」が加わります。

☎ほけん課国保係 ☎585-2785



1 子ども・子育て支援金とは

① 制度の創設

国では、少子化対策を強化し、次世代を担う子どもたちを社会全体で支えるため、令和6年度に成立した「子ども・子育て支援法」に基づき、令和8年度より「子ども・子育て支援金制度」を創設しました。

② 制度導入の目的

児童手当の拡充、妊産婦支援の充実、保育サービスの質の向上など、すべての子育て世帯を切れ目なく支援するための財源として活用されます。

③ 支援金の算出方法

子ども・子育て支援金は、従来の国保税と同様に、被保険者の所得や人数などに応じて算出されます。

- 低所得世帯に対する軽減措置（7割・5割・2割）、未就学児に係る均等割額の軽減措置、産前産後期間の軽減措置についても、既存の国保税と同様に適用されます。
- 18歳未満の子ども（18歳に達する日以後最初の3月31日までの子ども）は、子ども・子育て支援金の均等割額が10割軽減されます。

2 令和8年度 国保税率

税率は、県へ支払う納付金や保健事業などの必要な歳出見込額から、国・県の交付金などの歳入見込額を差し引いた不足分を「国保税の総額」とし、これを所得や世帯の人数に応じて割り振ることで決定します。

令和8年度の税率を算定した結果、税率を上げなくても必要な額の収納が見込まれるため、税率を変更せず、「据え置き」としました。なお、令和8年度の税率は下表のとおりです。

区分	所得割	均等割	平等割	課税限度額（※1）
医療分	6.50%	25,500円	20,800円	670,000円
後期高齢者支援金分	2.46%	10,200円	7,200円	260,000円
介護納付金分 （40歳～64歳の方が対象）	2.41%	11,600円	5,900円	170,000円
子ども・子育て支援金分	0.27%	1,200円（※2） （18歳以上均等割額100円）	800円	30,000円

※1 各税額には、上限額（課税限度額）が定められており、算出された税額が上限額を上回っていた場合、超えた金額は切り捨てられます。
 ※2 「子ども・子育て支援金」の均等割額は、18歳未満は10割軽減されます。その軽減分は、「18歳以上均等割額」として、18歳以上の被保険者が均等割額に加えて負担することとなります。

後期高齢者医療制度・国民健康保険のお知らせ

資格確認書などの更新時期を迎えます。

令和8年8月から使用する「資格確認書」・「資格情報のお知らせ」を対象となる方へ7月末までに送付します。医療機関を受診する際に必要となりますので、届きましたら内容をご確認ください。

☎ ほけん課国保係 ☎ 585-2785

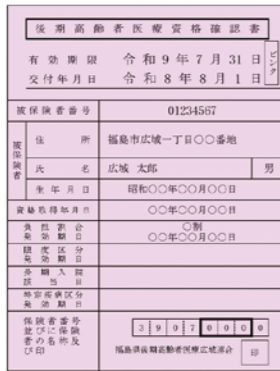


制度の概要

後期高齢者医療制度に加入している方

令和8年8月1日時点の年齢に応じて送付する書類が異なります。

- ▶ **85歳以上の方**
- ▶ **84歳以下でマイナ保険証をお持ちでない方**
 - ・手続き不要
 - ・新しい「**資格確認書** (ピンク色)」を送付します。



資格確認書

- ▶ **84歳以下でマイナ保険証をお持ちの方**
 - ・「資格情報のお知らせ」を送付します。
 - ・受診の際は引き続きマイナ保険証をご利用ください。



資格情報のお知らせ

国民健康保険に加入している方

- ▶ **マイナ保険証をお持ちでない方** ・「資格確認書」を送付します。
- ▶ **マイナ保険証をお持ちの方** ・「資格情報のお知らせ」を送付します。

受診の際は必ずご提示ください

令和8年8月1日以降、医療機関を受診する際は、「マイナ保険証」または「資格確認書」をご提示ください。

※「**資格情報のお知らせ**」だけでは受診できません。

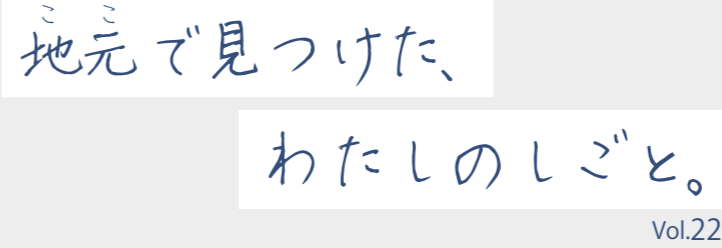


マイナ保険証

お願い

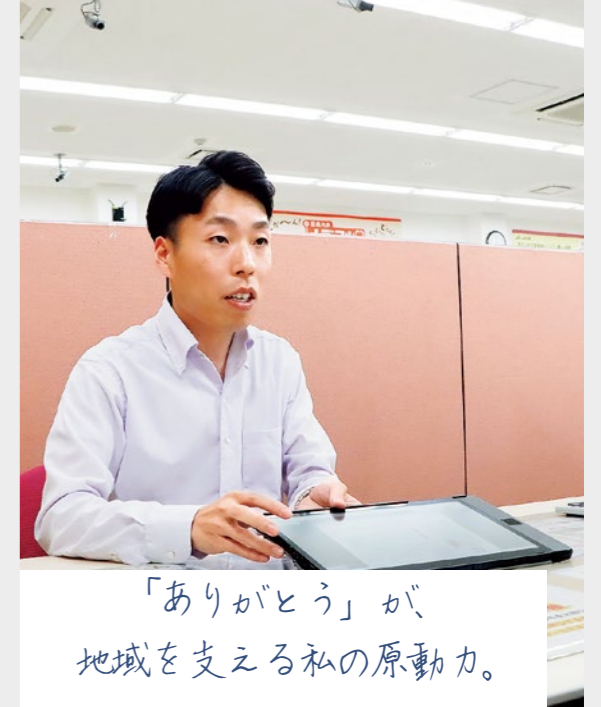
- 「マイナ保険証」を利用している方は、引き続きご利用ください。マイナ保険証での受診が難しい場合は、申請により資格確認書を交付できます。
- 期限の切れた「資格確認書」は、個人情報に留意し、裁断などにより確実に破棄してください。

※「マイナ保険証」はマイナンバーカードに健康保険証の機能を持たせたものです。



Vol.22

サービス業、建設業、製造業など、町内にはさまざまな企業があります。目標のために全力で取り組む、好きや得意で貢献するなど、働き方は人それぞれ。町内でいきいきと働く先輩たちのメッセージは、これからの道しるべになるかも。あなたも地元で自分の「仕事」を見つけませんか。



「ありがとう」が、
地域を支える私の原動力。

ふくしま未来農業協同組合 国見支店
ひとみ しょうた 人見 翔太 さん(11年目)

— 入社のきっかけは？

地域に根差した総合事業を通じて、福島の農業の発展と地域住民の暮らしを支えるJAの役割に魅力を感じ、入組しました。信用・共済・営農など幅広い事業を通じて組合員や利用者の皆さまに寄り添い、地域社会に貢献したいと思ったからです。

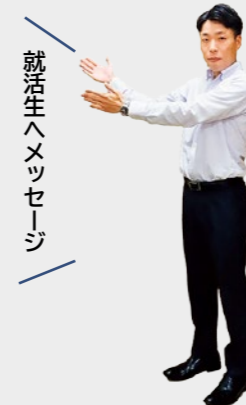
— 仕事内容は？

主に共済を中心とした渉外活動を担当し、組合員や利用者の皆さまの暮らしを支える仕事をしています。定期的な訪問活動を通じて、一人ひとりの生活環境や将来への思いを丁寧に伺い、「ひと・いえ・くるま」に関するさまざまなリスクに備える保障をご提案しています。ライフステージや家族構成の変化に合わせて最適な保障内容を考え、安心して暮らせるようサポートすることが私たちの役割です。日頃から信頼関係を築き、困ったときに真っ先に相談していただける存在を目指しています。

— 大変なことは？

提案を通じて一人ひとり異なるニーズに対応することです。同じ内容でもお客様ごとに考え方が違うため、丁寧なヒアリングが必要です。そのために日頃から知識を身に付けるとともに相手の立場に立って話を聞くことを意識しています。その結果、少しずつ信頼関係を築けるようになり、やりがいにもつながっています。

就職活動は自分自身と向き合い、将来を考える大切な時間だと思います。不安や迷いもあると思いますが、自分の強みや大切にしたい価値観を整理しながら、一歩ずつ進んでください。うまくいかない経験も必ず成長につながるもので、前向きに挑戦する気持ちを忘れないで頑張ってください。応援しています！



就活生へメッセージ

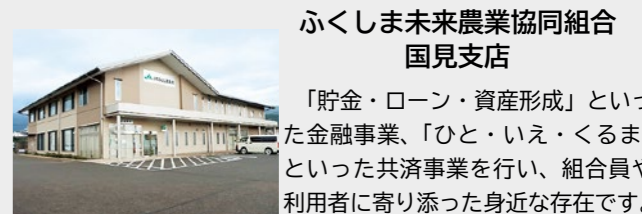


朝のミーティングで情報共有



▲訪問に向けて出発

▲罹災調査で建物の被害状況を確認



ふくしま未来農業協同組合 国見支店

「貯金・ローン・資産形成」といった金融事業、「ひと・いえ・くるま」といった共済事業を行い、組合員や利用者へ寄り添った身近な存在です。

- 設置 2013年 ● スタッフ 17名 ● 住所 国見町大字藤田字一丁三 5
- 事業内容 金融事業・共済事業

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】
【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】



史跡阿津賀志防塁くすみ蓮まつり 2026 開催中！

あつかし千年公園では、今年も美しい蓮が見ごろを迎えています！地元管理団体（一社）二重堀サポートネットワークが中心となり、案内ガイドや蓮育成体験、マルシェなどが行われます。暑さ対策のうえぜひご来園ください。

■期間 7月26日(日)までの土日祝日(午前中)
体験活動やミニ音楽イベント・マルシェを開催しています。

■会場 あつかし千年公園
※詳細は町ホームページもご覧ください。町ホームページ



▲広い園内での散歩や、小さな生き物探しも魅力です

蓮の生け花ワークショップ参加者募集

■日時 7月19日(日) ①午前10時30分～ ②午後1時30分～

■会場 あつかし歴史館(※会場が異なります)

■定員 各回10名程度

■講師 穴澤史雄氏(地域おこし協力隊)

■内容 蓮を用いて爽やかな夏のアレンジメントを作りましょう。

■申込 あつかし歴史館まで申込みください。

中尊寺蓮絵画コンクール作品募集中

題材 「中尊寺蓮」と史跡「阿津賀志山防塁」

募集期限 8月21日(日) 締め切り

提出先 企画調整課地域振興係またはあつかし歴史館



◀7月上旬～8月上旬が見ごろです

歴史講演会「国見を深掘り！まつり編」

5月16日(土)開催の「東京ふるさと国見会」(まちのわだも参照ください。)で、歴史講演会を行いました。講演では鹿島神社例大祭の山車行列や内谷春日神社太々神楽をはじめ、多様で魅力的な祭礼の数々を紹介しました。

光明寺の水利用と御瀧神社の祭礼、塚野目の「雨乞い」、小坂の地藏様のおまつり、田植えが無事に終わったことを祝う「さなぶり」、木刀を納める森山の御霊神社など、ふるさと国見を懐かしみ、そして再発見するような時間となりました。



国見の各集落で行われた多様なまつり

(左：雨乞い・右上：小坂子守地藏尊のまつり、右下：森山御霊神社)

— Activity Report —

Vol.63

地域おこし協力隊活動日記

4月から国見町地域おこし協力隊として活動している今井謙吾、今井希です。夫婦で国見町に移住し、大好きな町の風景に癒されながら過ごしています。ピザ屋の経験を活かし、国見町のおいしい食材を各地にPRしていきます！



oriori

夫婦で移住しました！



oriori という屋号でピザの移動販売もしています。国見町に私たちのお店をオープンするのが目標です。



私たちが小麦を栽培し、たくさんの国見町産を取り入れたピザを全国にPRしていきます。



普段私たちが口にしている作物がどのようにして出来上がっていくのかを農家さんを訪問して教えてもらっています。< 桃の摘花作業の様子 >



移住してあんずの収穫体験もできました。国見町の果物がどのようにピザとコラボするのか、お楽しみに。

国見町はたくさんの美味しいモノで溢れています。田畑で直接土に触れ、農家さんの温かさに触れる中で、この町のピザをもっと特別なものにしていきたいという思いが強くなりました。私たちのピザで国見の魅力をたくさんの人に届け、地域を盛り上げていきます。見かけた際には『ピザ屋さん！』と声をかけてください。応援をよろしくお願いいたします！

地域おこし協力隊 今井謙吾・今井希

私たちのピザを食べてみてください！



「大切な水道を守ろう 未来へと」 水道週間に合わせ街頭活動

6月1日から7日までの水道週間に合わせ、国見町では6月2日、コープふくしま国見店とJR藤田駅前街頭活動を行いました。村上町長と町上下水道課の職員が来店者などにチラシとポケットティッシュを配りながら、節水などを呼びかけました。また、道路で不自然に濡れている箇所を発見したら町上下水道課まで連絡してほしいと呼びかけました。



来店者に節水を呼びかける村上町長

読書環境の充実のために 福梁製作所が図書券を寄贈

株式会社福梁製作所（高橋守代表取締役）は6月9日、国見小学校児童の読書活動推進のため、図書券10万円分を寄贈し、図書委員会委員長の赤根大河さん（国見小6年）に手渡しました。高橋代表取締役は「子どもたちに本を通じて、教養や感性を育ててほしい。」と話されました。同社は図書の実用性に役立ててほしいと、令和2年度から国見小学校に図書券を寄贈しています。



赤根大河さんに図書券を手渡す高橋代表取締役（右）

子どもたちの手で育てた希望の花 人権の花贈呈式

国見小学校整美委員会の児童らは6月18日、国見小学校体育館で人権の花運動により育てた花を町に贈呈しました。この運動は5月28日に整美委員会の児童らと人権擁護委員の皆さんで取り組みました。児童らはマリーゴールド、ペゴニア、サルビアを丁寧に植え、まごころ込めて育てました。贈呈された花は国見町社会福祉協議会、公立藤田病院などに飾られました。



人権の花運動に取り組んだ児童と人権擁護委員の皆さん

町の特性を活かした施設を目指して 第1回国見町まちの駅設置検討委員会を開催

第1回国見町まちの駅設置検討委員会を6月19日、国見町役場で開催しました。

委員会はまちの駅の整備推進を目的として町内の商工業に従事する方などの8名で構成され、委員長は株式会社家守舎桃ノ音の上神田健太代表取締役が選出されました。今後、空き店舗の利活用も含めてまちの駅設置に向けた検討を進めていきます。



検討委員会の様子



東京ふるさと国見会を盛り上げる沢木順さん

東京で会員同士の親睦を深める 東京ふるさと国見会を開催

東京ふるさと国見会主催の講演会・総会・交流会が5月16日、東京都荒川区の日暮里ラングウッドで開催され、会員や来賓ら38人が参加しました。歴史講演会では鹿島神社例大祭などの町の祭礼の成り立ちを学び、総会では国見周遊ツアーなどの事業計画が承認されました。交流会では国見町応援大使の沢木順さんの講演や歌、地域おこし協力隊の活動紹介が行われ、町の魅力を再確認しました。



寄付金を手渡す阿部会長（中央）と川見代表（右）

歌謡祭から届ける まちへのエール 桜歌謡会が町に寄付

桜歌謡会（阿部正幸会長）は5月28日に国見町役場を訪れ、町の発展に役立ててほしいとの目的で、町に41,463円を寄付しました。

寄付金は、5月17日に開催された「第13回桜歌謡祭」の出演者や来場者から募ったものです。贈呈式では阿部会長と主催者の川見金吉さんから村上町長へ寄付金を手渡されました。



車を寄贈する樋口理事長（中央）と坂内国見支店長（左）

合併創立50周年の感謝を地域に 福島信用金庫が公用車を寄贈

福島信用金庫は5月29日、合併創立50周年を記念し、町に環境配慮型の公用車1台を寄贈しました。

国見町役場で贈呈式が行われ、樋口郁雄理事長が「皆様のおかげで50周年を迎えることができました。頻発する自然災害への対応などに役立てていただきたい。」とあいさつし、村上町長は「地域の振興のために有効活用します。」と謝辞を述べました。



園庭の除草作業をするアサヒ電子の皆さん

子どもたちのために環境整備 アサヒ電子株式会社による奉仕作業

伊達市に本社を置くアサヒ電子株式会社は5月30日、社会貢献活動の一環として、くのみ幼稚園の園庭で除草作業を行いました。当日は社員45名が参加し、園庭内の草刈りや除草に協力して取り組みました。参加者の皆さんが作業を進めたことで園庭はきれいに整備され、園児たちが安全で快適に過ごせる環境が整いました。同社は地域とのつながりを大切にしながら、継続的に社会貢献活動に取り組んでいます。

けんこうキッズ



6月に実施した3歳6か月児健診で、むし歯が1本もなかった子どもたちです。



児童扶養手当・特別児童扶養手当等の手続きについて

8月から9月にかけては、「児童扶養手当」「特別児童扶養手当」「ひとり親等家庭医療費助成」の受給資格確認・更新時期です。提出期間中に手続きがないと給付が受けられなくなりますので、忘れずに手続きをしてください。該当者へは7月下旬に必要書類等も含め郵送で手続きのご案内をします。

- **児童扶養手当**
離婚などにより父または母がいない18歳未満の児童を監護する母または父等に対し支給される手当
- **特別児童扶養手当**
一定以上の障がいのある20歳未満の児童を監護する父母等に対し支給される手当
- **ひとり親等家庭医療費助成**
離婚などにより父または母がいない18歳未満の児童を監護する母または父に対し、保険診療の自己負担分の一部を助成する

※上記いずれの手当も所得などの要件があり、申請をしないと受けられない手当です。



子育てインフォメーション

ニコニコ相談会

- 日時 9月16日(木) 午前10時～午前11時30分
- 会場 子育て支援センター(藤田保育所内)
- 対象者 国見町在住の妊婦、国見町在住の乳幼児及び保護者
- 持ち物 親子(母子)健康手帳、子どもの飲み物
- 申込み 前日までに福祉課子育て支援係または藤田保育所(☎585-2374)へ連絡

1歳6か月児健診

- 実施日 9月29日(火)
- 受付 午後1時20分～午後1時30分
- 会場 国見町デイサービスセンター(藤田保育所隣)
- 対象者 令和6年12月1日から令和7年3月31日生まれ



妊娠中の方から子育て中のご家庭まで、子育てのギモンや不安、子どもの成長など、子育てに役立つ情報をお届けします。

☎ 国見町子育て支援係(福祉課) ☎ 585-2179

くにみ
子育て
ひろば

7月1日から妊娠届を電子化します!

これまで、役場窓口で妊娠届やアンケート等の記入をお願いしていましたが、7月1日から子育てアプリ「くにみももさぼ」by 母子モを用いて妊娠届をご提出いただけるようになりました!

窓口での手続き時間が短縮されますので、ご活用ください。

! ※親子(母子)健康手帳は国見町子育て支援センター窓口でお渡しします。ご都合の良いときに必ずお越しください!



ご自宅から
簡単に
手続き!

妊娠届の流れ

妊娠の届出には、子育てアプリ「くにみももさぼ」が必要です。



アプリのダウンロードはこちらから



親子(母子)健康手帳受け取りの際、以下の持ち物を必ずご持参ください

- ・医療機関で発行された出産予定日がわかる書類
- ・妊婦本人のマイナンバーカード(マイナンバーカードがない場合、運転免許証等)
- ・妊婦本人名義の通帳またはキャッシュカード
- ・代理の方が来られる場合は、代理人の身分証(マイナンバーカードまたは運転免許証等)



親子(母子)健康手帳をお渡しする際に、妊婦支援給付金等のお手続きを行いながら保健師や助産師が少しお話しさせていただきますので、お時間のあるときにお越しください。

7月は「愛の血液助け合い運動」月間です

献血は、病気やけがの治療で血液を必要としている患者さんに、無償で自分の血液を提供し、人の命を助けるボランティアです。がんなどの治療や事故により必要となる輸血用血液は、すべて善意あるみなさんからの献血で得られた血液でまかなわれています。皆さんの継続的なご協力をお願いします。

献血実施場所	実施日
福島県赤十字血液センター (福島市永井川字北原田17)	土曜日～木曜日(金曜日定休) (400ml・200ml) 午前9時～午前11時30分 / 午後0時45分～午後5時 (成分献血) 午前9時～午前11時30分 / 午後0時45分～午後4時30分 予約フリーダイヤル ☎ 0120-12-9915

※国見町 献血予定日 9月23日(水) (詳細は広報くみに8月号でご案内します)

毎月19日は「みんなで食べる国見の日」

町では毎月19日を「みんなで食べる国見の日」とし、家庭や地域で受け継がれた料理を食べよう推奨しています。国見町食卓図鑑から今月のおすすめメニューはこちら！

「きゅうりと油揚げの和え物」



【作り方】

- きゅうりは4～5cm長さに切って縦半分にカットし、さらに3等分くらいに切って、塩をふってもんでおく。
- 油揚げはアミで焼いて(ウラ・オモテ)、縦半分に切り、さらに6～7mmくらいの細切りにする。
- ボウルに水気を切った①と②、ごま油、だし醤油、好みで七味唐辛子を入れ、よく混ぜたら完成。

【材料】

きゅうり……………3～4本
油揚げ……………1枚

◎調味料

ごま油……………大さじ1
だし醤油……………大さじ1
塩……………少々
七味唐辛子……………少々

check

町栄養士からのワンポイントアドバイス

賢くきゅうりでカリウム摂取！

きゅうりは、カリウムを多く含み、余分な塩分を排出し、むくみを軽減したり、血圧を下げたりする作用があります。ビタミンCも多く含み、体の酸化を防ぐ、肌や粘膜の健康維持に効果があります。

これからの時期は暑さが続きます。旬の野菜を食べて、健康維持につなげましょう。



公立藤田総合病院院長
近藤 祐一郎 先生

院長先生の診察室から

【第56回】

梅雨も明け、本格的な夏がやってきました。熱中症、脱水症に十分注意してお過ごしください。夏は高温多湿となり、最も細菌性食中毒が発生しやすい時期です。食中毒の原因は、1位アニサキス(魚の寄生虫:通年)、2位ノロウイルス(ウイルス:冬)、3位カンピロバクター(細菌:7～9月)です。食中毒の予防は、①つけない(手洗い、清潔な調理器具)、②ふやさない(低温保管、早めに食べる)、③やっつける(加熱、消毒)、④食べない(自然毒:毒キノコ、フグ)です。

食中毒の症状は、原因によって異なります。食中毒かなと疑ったら、医療機関を受診してください。薬を服用する場合は、医師の診断の元、服用することが大切です。

ほけんだより

— Health topics —

問ほけん課 保健係 ☎ 585-2783

✉ hoken@town.kunimi.fukushima.jp

～ 梅雨時の熱中症対策！ ～

7月は熱中症予防強化月間です。東北南部では、平年7月下旬まで梅雨の時期がづくため、湿度が高い時期の熱中症にも注意が必要です。



○ 湿度が高いと体に熱がこもりやすい

人の体は、汗をかくことで体温を調節しています。汗が蒸発する時の気化熱で体の熱も奪い体温を下げていますが、湿度が高いと洗濯物が乾きにくいと同じように汗は蒸発しにくくなり、体にこもった熱を外に出すことができなくなります。

○ 気温だけでなく湿度も意識して熱中症対策を

POINT ①

こまめな換気

部屋の湿度を下げるために、こまめに窓を開けて換気し、空気を入れ替えましょう。サーキュレーターを使用するとより効果的です。また、除湿器やエアコンの除湿機能を使用することも有効です。



POINT ②

適度にゆとりのある服装

体に熱がこもらないように、袖口や襟元にゆとりのある風の通りやすい衣服を着るようにしましょう。また、衣服の生地は吸収性と速乾性に優れた綿や麻の生地がおすすめです。



○ こまめな水分補給を心がけましょう

のどの渇きを感じていなくても、1時間に1回などこまめに水分を補給しましょう。(病気の治療などにより水分制限がある方はかかりつけ医に相談をしましょう。)



○ 暑さ指数(WBGT)も参考に！

暑さ指数(WBGT)は気温・湿度・輻射熱から熱中症リスクを判断する指標の一つで環境省の熱中症予防サイトで公表しています。自分の環境の暑さ指数を把握して、熱中症のリスクを低減しましょう。右の二次元コードから環境省の熱中症予防情報サイトにアクセスが可能です。また、町ホームページにも熱中症予防について掲載していますので、ご覧ください。



熱中症予防情報サイト



町HP(熱中症予防)



伊達地域で活躍する医師から「健康ひと言アドバイス」

健康な腎臓を守るための生活習慣と検診のすすめ

慢性腎臓病は自覚なく進むため、早期発見が鍵です。毎年検診を受け尿検査と腎機能チェックを習慣にしましょう。血圧管理や減塩などの生活習慣改善で腎臓を守りましょう。気になる症状があれば早めに受診することをお勧めします。

(医) すぎき医院 佐藤正 先生



図書館へ行こう

大人の文学講座「宮沢賢治文学の魅力」

6月17日、福島大学名誉教授 高野保夫氏を講師に迎え、大人の文学講座「宮沢賢治文学の魅力」を開講しました。第1回は38名が参加し、「どんぐりと山猫」の意図を読み解くことで、宮沢文学への理解を深めました。本講座では、童話集『注文の多い料理店』(大正13年発行)の収録内容から3篇を取り上げます。第2回は7月15日(日)「鹿踊りのはじまり」、第3回は8月19日(日)「水仙月の四月」を予定しています。



▲高野先生による講座の様子

5名が参加 子ども司書講座が開講

国見町子ども司書講座が6月20日に開講しました。今年度は5名の児童が参加登録し、開講式では石幡良子教育長から激励の言葉が送られました。

引き続き行われた第1回の講座では、図書館司書より司書の仕事や本の分類方法、図書館の棚の並び方について学びました。

カウンター業務体験では、本の貸出・返却の仕方や利用者への対応について、子ども司書が受講生へ実技指導をしました。

受講生はこれから12月まで6回の講座を経て、子ども司書の認定を目指します。



▲講座の様子

▲カウンター業務

Art & Sports Life ~文化・スポーツ情報~



令和8年度国見町長杯スポーツ大会表彰式
▲町長杯スポーツ大会で入賞された皆さん

国見町長杯スポーツ大会が開催されました

国見町長杯スポーツ大会が4月26日から5月18日までの約1か月間、上野台運動公園をはじめ、町内の体育施設を舞台に全12種目の熱戦が繰り広げられました。

6月2日の表彰式では各種目の入賞者が出席し、村上町長と原田町体育協会長から表彰を受けました。

白河俊平ピアノリサイタルのお知らせ

- 日時 7月11日(日) 午後2時開演
- 場所 観月台文化センター
- チケット 観月台文化センターにて販売中。
前売り 2,000円(中学生以下無料)
当日 2,500円
学生 1,000円
※前売り券が完売の場合、当日券の販売はありません。



少年仲間づくり教室「サッカー教室」

6月14日、少年仲間づくり教室の第2回活動「サッカー教室」を上野台総合運動場にて開催し、小学4年生から6年生の36名が参加しました。福島ユナイテッドスポーツクラブの指導のもと、パスやドリブル、ボールをキープする練習の後、2チームに分かれて対抗戦を行いました。

各チームから3名が攻撃を仕掛け、相手陣地へシュートが決まれば得点となり、残った児童は手をつないでゴールキーパーとして陣地を守るというルールで、攻撃と防御のコツをつかむと両チームとも大いに盛り上がり、男子が攻撃を仕掛け、女子が活発にゴールを決めるといった活躍が見られました。



地域学校協働本部事業 国見っ子わんぱく広場「忍者ランドであそぼう」

6月13日の第2回活動では、国見町レクリエーション協会を講師に迎え、ふろしきあそびと忍者ランドを行いました。ふろしきあそびでは、ふろしきをマントのようにして走ったり、大きなふろしきの下にもぐったりして遊び、忍者ランドでは「壁抜けの術」や「筒なげ」など、12種類の用具を順番に回って遊びました。わんぱく広場スタッフ、大学生・保護者ボランティアの協力もあり、児童は忍者になりきって楽しく駆け回りました。



がんばる子どもたちを応援 国見町青少年育成町民会議奨励金交付

県大会出場の児童、生徒に奨励金を交付しました。



◀【2026年度第53回福島県小学校・中学校学年別卓球選手権大会】

左から
高橋 里菜(中3)
菅野 礼衣(中3)
齋藤 凜香(中2)



◀【第79回福島県総合体育大会ソフトボール競技】

左から
(個人) 井砂 碧月(小6)
(団体) 国見ソフトボールスポーツ少年団

地域学校協働本部 家庭教育支援講 「親子で楽しむフラワーアレンジメント教室」

6月20日、地域おこし協力隊の穴澤史雄さんを講師に迎え、親子参加型のフラワーアレンジメント教室を開催しました。小学生の親子5組12名が参加し、季節の植物を用いた爽やかなミニリースの制作に取り組みました。講師から使用する植物の種類や効能についての説明を聞いた後、親子で楽しく会話しながらそれぞれに素敵なリースを完成させ、「お家に飾ろうね」との声も聞かれました。

お知らせ

不動産取得税の軽減制度

住宅用土地を取得した場合や県内に三世代以上の方が同居又は近居する住宅を取得した場合、一定の要件を満たしていれば、申請により土地又は住宅に係る不動産取得税が軽減されます。

詳しい内容や申請方法は、担当までお問い合わせください。
福島県東北地方振興局 税務課第一課 不動産取得税チーム
☎ 521-2694

映像通報システムの運用を開始しました

伊達地方消防組合では、令和8年4月より、スマートフォンを利用した映像通報システムの運用を開始しました。

映像通報システムとは、119番通報の際に通報者のスマートフォンを利用し

て、火災現場や救急現場の状況を映像で消防指令センターへ送信する仕組みのことです。

119番通報の際、通信司令員が必要と判断した場合には、通報した方や、そばにいる方へSNSなどで映像の送信をお願いすることがあります。その際は、安全が確保できる範囲で構いませんので、映像提供にご協力をお願いいたします。

伊達地方消防組合消防本部 警防課
☎ 575-0182

上級救命講習の開催

大切な人の命を守るために、救命講習を学んでみませんか。伊達地方消防組合では、上級救命講習を開催します。知識や技術を身に付ければ、助けられる可能性が高くなります。

▼日時 9月12日(土) 8時30分から17時30分

▼会場 伊達地方消防組合消防本部 2階 多目的ホール(伊達市保原町大泉字

大城内93番地1)

▼募集定員 先着20名(定員になり次第締め切り)

▼申込期間 8月1日(土)～8月31日(日)

伊達地方消防組合中央消防署 救急係
☎ 575-4101

ふくしま環境オデッセイの開催

「コミュニティ福島」オープン10周年を記念して、コミュニティ福島の役割や魅力を再発見する劇場型プログラム、「なおよやマン」によるケミカルエンターテインメントや「クラウン潤」によるサイエンスECOパフォーマンスショー、マインクラフトプログラム教室やふくしまドローンパイロットなど、体験メニューが盛りだくさんのイベントを開催します!

▼日時 8月1日(土)、2日(日) 午前9時～午後5時

▼会場 福島県環境創造センター交流棟「コミュニティ福島」

▼参加料 無料

伊達地方環境オデッセイ「運営事務局(株式会社ルプロジェクト)」

☎ 932-2232



コミュニティ福島 HP

「ただいま、ふくしま。2026 in 東京」の開催

福島県では、首都圏に住まいの福島県出身の若者を対象とした交流会を東京都内で開催します。出身者同士の横のつながりを作れる絶好の機会です。対象となるご家族、友人、知人がいらっしやいましたら、ぜひご案内ください!

▼日時 8月29日(土) 14時～17時

▼会場 WITHHARAJUKU HALL(東京都渋谷区神宮前1丁目14-3)

▼対象 首都圏にお住まいの20～30代の福島県出身者(定員200名)
▼参加申込 下記QRより

バスの車内事故防止についてお願い

走行中のバス車内での事故を防止するため、「車内事故防止キャンペーン」を実施しております。走行中に席を離れると、転倒など思わぬけがをする場合があります。お降りの際は、バスが停留所に着いてドアが開いてから席をお立ち願います。また、バスは安全運転に徹しておりますが、やむを得ず急ブレーキを掛ける場合があります。空席がある際は、ご着席いただき、満席のため、お立ちになってご利用いただく場合には、吊革や握り棒にしっかりとつかまり下さい。バスの車内事故防止に皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

伊達地方バス協会
☎ 546-1478



参加申込

「はたちの成人のつどい」を開催します

「令和9年はたちの成人のつどい」を令和9年1月10日(日)に、観月台文化センターで開催します。対象は、町内に住民票がある平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれの方となります。

実行委員会参加者、案内状送付先の確認のための書類を6月下旬に郵送いたしますので、出欠報告をお願いします。また、町外に転出された方で参加を希望する方は、左記へ、氏名、住所、連絡先をご連絡ください。なお、町HPに掲載しますので、ご確認ください。

生涯学習課生涯学習係
☎ 585-2676



国見町 HP

クニミライレポート

まちの未来づくり通信 Vol.4

町では、第6次総合計画に基づき、未来に向けた取り組みを一つずつ進めています。政策の動きや進捗状況など、まちづくりの「いま」をお届けします。



総合計画はこちらから

第6次国見町総合計画
まちづくり 1 いきいき健康のまちづくり
政策 1-2 共に支え合い暮らせるまち(福祉)

障がい者の居場所づくり事業

町ではすべての障がい者が、地域社会で日常生活や社会生活を営むための支援体制を構築しています。

今年度からは、就労継続支援事業所と連携し、障がいのある方が作った製品の販路拡大や理解促進を目的として、役場内で定期的に「お昼の販売会」を開催しています。販売会では、各事業所で作られた菓子や雑貨などを町職員向けに販売しており、町職員の障がいへの理解を深める機会にもなっています。また、8月からは町民のみなさんにもご来場いただけます。詳細は町HPなどで今後お知らせします。



ポイント



福祉課 あかさか

Point 障がい者の働く場と交流の場の提供

障がいのある方の働く機会を創出するとともに、販売会を通じた交流により障がいへの理解を深め、地域共生社会の実現を目指します。

未来へのステップ

地域共生社会の推進について

障がい者の社会的障壁(差別・偏見)がないまちづくりを進めます。

広告掲載

7/10 金	・広報くにみ7月号発行 ・いきいきサロン第8・9 (午後1時30分～)
11 土	・白河俊平ピアノリサイタル ・ペアレント・トレーニング
12 日	・少年仲間づくり教室「キャンプに向けたオリエンテーション」
13 月	・いきいきサロン上野 (午前10時～) ・いきいきサロン泉田下 (午後1時30分～)
14 火	
15 水	・いきいきサロン第1 (午後1時30分～) ・ニコニコ相談会 ・大人の文学講座 (第2回)
16 木	・いきいきサロン第2 (午後1時30分～) ・戸籍係窓口延長 (事前予約制) ・子ども移動図書館 (小学4～6年)
17 金	・いきいきサロン大木戸 (午後1時30分～) ・くにみ観月台カレッジ全体学習「町長講話」
18 土	
19 日	
20 月	・海の日
21 火	・いきいきサロン山根 (午前10時～) ・いきいきサロン徳江北・第7 (午後1時30分～) ・夏休み学習会
22 水	・夏休み学習会 ・子ども司書活動「おはなし会に向けた打合せ・練習」
23 木	・いきいきサロン泉田上・中 (午後1時30分～) ・戸籍係窓口延長 (事前予約制) ・心配ごと相談 (午前9時～正午) ・夏休み学習会
24 金	・いきいきサロン光明寺 (午後1時30分～) ・国見っ子わんぱく広場「野外体験活動」
25 土	・子ども司書の日 ・ペアレント・トレーニング
26 日	・マイナンバーカード休日臨時窓口 (事前予約制) ・結婚世話やき人月例相談会 (午後1時～午後3時)
27 月	・いきいきサロン板橋・板橋南 (午前10時～)
28 火	・いきいきサロン石母田 (午後1時30分～) ・短期スイミングスクール ・子ども司書講座・活動「図書館見学ツアー」
29 水	・いきいきサロン貝田 (午後1時30分～) ・短期スイミングスクール
30 木	・いきいきサロン大枝 (午前10時～) ・戸籍係窓口延長 (事前予約制) ・短期スイミングスクール ・国見っ子わんぱく広場「特別体験活動」
31 金	・いきいきサロン源宗山 (午前10時～) ・短期スイミングスクール ・国見っ子わんぱく広場「特別体験活動」
8/1 土	
2 日	
3 月	・観月台文化センター休館日
4 火	
5 水	・いきいきサロン太田川・小坂 (午後1時30分～)
6 木	・いきいきサロン塚野目 (午後1時30分～) ・戸籍係窓口延長 (事前予約制) ・心配ごと相談 (午前9時～正午) ・少年仲間づくり教室「自然体験キャンプ」
7 金	・広報くにみ8月号発行 ・少年仲間づくり教室「自然体験キャンプ」
8 土	・ペアレント・トレーニング

8月の休日当番医 (診療時間：午前9時～午後5時)

当番日	医療機関名	電話番号
2日(日)	(医) 武田小児科 (伊達市保原町栄町51)	☎ 575-2439
9日(日)	(医) 尚仁会 上保原内科 (伊達市保原町上保原大木田8-1)	☎ 575-3800
11日(祝)	(医) 厚良会 伊達セントラルクリニック (伊達市保原町西町189-1)	☎ 575-3215
16日(日)	(医) 敬仁会 なかのクリニック (伊達市保原町城内20-1)	☎ 575-2246
23日(日)	あづま脳神経外科病院附属 ほばらクリニック (伊達市保原町大泉小作達15-1)	☎ 574-2522
	(医) 伊藤皮フ科クリニック (伊達市岡前20-1)	☎ 551-1121
30日(日)	まつもとクリニック (伊達郡桑折町南半田六角15-1)	☎ 582-4800

【休日救急歯科診療】(日・祝)
受付時間：午前9時から午後4時30分まで
場所：福島市保健福祉センター (福島市森合町10番1号)

※当番医が変更になる場合や診療していない科もありますので、事前に電話で確認のうえ、受診してください。

人口と世帯

令和8年5月31日現在

※住民基本台帳人口 (前月比)

人口	7,816	(- 4)	転入	15	(- 2)
男	3,784	(- 7)	転出	7	(- 19)
女	4,032	(+ 3)	出生	1	(± 0)
世帯	3,346	(- 3)	死亡	12	(+ 1)

『広報くにみ』をもっと身近に

マチを好きになるアプリ

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

ダウンロードはこちら

市区町村の広報紙をネットやスマホで

ホームページにアクセス

国見町結婚世話やき人月例相談会

■日 時 7月26日(日) 午後1時～午後3時
■場 所 観月台文化センター 1階 第2和室
※秘密は厳守、相談無料です。

☎ 福祉課子育て支援係 ☎ 585-2179



まちの情報ボックス

今月の納期限は7月31日(金)

町税等の納付は「口座振替」が便利です

固定資産税【第2期】

☎ 税務課課税係 ☎ 585-2778 税務課収納係 ☎ 585-2780

国民健康保険税 (普通徴収)【第1期】

☎ ほけん課国保係 ☎ 585-2785

介護保険料 (普通徴収)【第1期】

☎ 福祉課長寿介護係 ☎ 585-2125

- 口座振替をご利用の方は、前日までに預金残高を確認してください。再振替は行っていないのでご注意ください。
- 口座振替のお申込みは、通帳印不要の「ペイジー口座振替受付サービス」をご利用になれます。
※一部利用できないキャッシュカードがあります。
- 町税や上下水道使用料は、バーコードを読み込んで、コンビニやスマホ決済アプリからも納付が可能です。
- QRコードが印刷されている町税の納付書は、「地方税お支払サイト」からクレジットカード等の電子納付ができます。また、金融機関の一部店舗ではATMで納付ができます。

広報くにみ & 町ホームページに 広告を掲載してみませんか？

町では、広報くにみや町ホームページに掲載する有料広告を募集しています。詳しくは問い合わせください。

広報くにみ		タテ45ミリ
1 枠 (縦 45 ^{ミリ} ×横 174 ^{ミリ})	12,000 円 / 1 回	
半 枠 (縦 45 ^{ミリ} ×横 84 ^{ミリ})	6,000 円 / 1 回	
ホームページ		
1 枠 (トップページ下段)	6,000 円 / 月	

☎ 総務課秘書広報係 ☎ 585-2113

ヨコ 174^{ミリ}

あんどろ いちか

ほしの るか

えんどろ れい

いしい なお

くにみ幼稚園 (年長組)
【アジサイ】

あさなみおたも

夢に向かって

世界とつながる仕事を目指して——

みさわ あん
実沢 杏 さん (県北中3年)

第51回



私の将来の夢は、海外で多くの人と関わる仕事に就くことです。小さい頃から人と接することが好きで、さまざまな人と交流しながら働ける仕事に魅力を感じています。特に英語を使って世界中の人と関わるができる仕事に興味があり、将来の可能性を広げるために勉強にも力を入れています。

夢を持つようになったきっかけは、人との関わりが好きな自分の性格です。家族の中でも母と仲が良く、普段からさまざまな話をするなかで、人とのつながりの大切さを感じてきました。また、私の長所は誰とでも気軽に話ができることです。この長所を生かし、多くの人と関わる仕事に就きたいと考えています。

部活動では、バスケットボール部に所属しています。中学校から競技を始めましたが、続けるうちにその魅力に引き込まれ、試合をすることが大好きになりました。3年生では部長を任せられ、責任ある立場として仲間をまとめる経験をしました。ある大会への出場をめぐり、部としての意見がまとまらず悩んだことがありましたが、顧問の先生が親身になって話を聞いてくださり、部員同士で話し合う機会を設けてくれました。その結果、みんなで納得できる結論を出すことができ、仲間と協力して課題を乗り越えることの大切さを学びました。

最後の中体連では敗れてしまいましたが、仲間とともに全力を出し切ることができたため悔いはありません。また、陸上競技の砲丸投げにも挑戦し、県北予選で6位に入賞して県大会への出場を決めました。砲丸投げの練習を通して肩の筋力が付き、ボール投げの記録も大きく伸びました。努力を積み重ねることで成果につながることを実感しました。

勉強では英語、数学、国語が得意です。海外で活躍するために、これからも語学を中心に学習に励みたいと思っています。また、好きなアーティストに憧れてギターの練習にも取り組んでいます。練習を続けるなかで、指先の器用さや集中力が身についていると感じています。

将来は、自分の考えをしっかり持ちながらも、周囲の意見に耳を傾けられる大人になりたいです。そして、人とのつながりを大切にしながら、さまざまなことに挑戦し、自分の夢に向かって歩んでいきたいと思っています。



のびのび まだまだ
国見町



編集発行 国見町



〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二1-7

TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181

E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/